

### 風しん抗体検査・予防接種

#### 抗体保有率の低い世代の男性の抗体検査・予防接種

風しんの追加対策は、令和7年2月までです。対象の方でまだ受診していない方へ、6月上旬にクーポン券を発送予定です。新しいクーポン券が届くまでは、昨年度のクーポン券をご利用ください。

期間 令和7年2月28日(金)まで

対象 市に住民登録があり、昭和37年4月2日～54年4月1日に生まれた男性

実施医療機関 市内医療機関、厚生労働省ホームページ(QRコード参照)に掲載の医療機関



費用 無料(1人1回) ※2回以上受けた場合は自己負担

持ち物 クーポン券、住所が確認できるもの(運転免許証など)、予防接種を受ける場合は抗体検査結果通知(平成26年4月1日以降の検査結果で十分な量の抗体がないと判断されたもの)

#### 妊娠を希望する女性とその同居者の予防接種費用を助成

妊婦の風しん感染を予防し、赤ちゃんの先天性風しん症候群を防ぐため、風しん予防接種費用を助成しています。

期間 令和6年3月29日(金)まで

対象 次の全てに該当する方…①市に住民登録がある ②過去の検査で風しんと診断されたことがない ③妊娠を希望する女性またはその同居者、妊婦の同居者 ④県の抗体検査(無料)で抗体価が低いとされたまたは風しん第5期の抗体検査においてHI法で16倍もしくはEIA法で6.0以上8.0未満とされた

助成額 3,000円(1人1回)

健康づくり支援課 ☎7185-1126

### 带状疱疹予防接種費用の助成

带状疱疹は、50歳代から発症率が増加し、皮膚の痛みや発疹などが治った後も神経痛が長期間続く場合があります。

対象 接種日に市に住民登録がある50歳以上の方 ※過去に助成を受けた方は対象外

種類	助成額	助成回数
乾燥組換え带状疱疹ワクチン 製品名：シングリックス(不活化ワクチン)	1回当たり上限5,000円 ※生活保護世帯などの方は10,000円	1人2回(1回目接種の2～6カ月後に2回目接種)
乾燥弱毒生水痘ワクチン 製品名：ビケン(生ワクチン)	1回当たり上限2,000円 ※生活保護世帯などの方は4,000円	1人1回

※いずれか一方の接種費用を助成します。

※費用は医療機関により異なります。契約医療機関で接種する場合は、助成額を差し引いた費用がかかります。契約医療機関以外での接種や令和4年4月1日以降に自費で接種した場合は、申請が必要です。

※詳しくは市ホームページ(QRコード参照)をご覧ください。

健康づくり支援課 ☎7185-1126



### 高齢者肺炎球菌感染症予防接種

法定接種の対象は年齢が令和5年度に65歳以上で5の倍数の方ですが、市では65歳以上の全ての方に接種費用を助成しています。

接種場所 契約医療機関 ※契約医療機関以外で接種する方は健康づくり支援課に要事前連絡

対象 過去に接種しておらず、接種日に市に住民登録があり、自らの意思で接種を希望する①または②の方…①年齢が令和5年度に65歳以上(昭和34年4月1日以前の生まれ) ②接種日に60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の障害で日常生活が極度に制限されるまたはヒト免疫不全ウイルスによる重度の免疫の機能障害を有する

予診票 法定接種の対象者には6月末に送付予定です。送付前に接種を希望する方や、法定接種外の方で接種を希望する方はご連絡ください。

自己負担額 2,500円(生活保護世帯などの方は免除)

持ち物 本人確認書類(健康保険証など)、予診票(手元にない方は要連絡)、健康手帳(お持ちの方)、休日・夜間等医療受給証(自己負担免除の対象者)など

接種方法 契約医療機関へ直接連絡の上、接種

健康づくり支援課 ☎7185-1126

### ヒトパピローマウイルス感染症予防接種

子宮頸がんなどは、ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が原因とされています。主に性的接触で感染し、女性の多くが一生涯に一度は感染するといわれていますが、子宮頸がんの50～70%は予防接種で防ぐことができます。ただし、ワクチンでは防げない感染源もあるため、20歳以上の方は定期的に子宮頸がん検診を受けましょう。

ワクチンの種類 2価・4価・9価HPVワクチン ※種類により接種間隔が異なります。

対象(女性のみ)	予診票送付時期	接種期間
小学6年生	発送済み	16歳となる日に属する年度の末日まで
平成20年4月2日～23年4月1日に生まれた方 (接種機会を逃した年代)	5月中旬 ※未接種者への再通知	
平成9年4月2日～20年4月1日に生まれた方		令和7年3月31日(月)まで

※接種機会を逃した年代の方で、令和4年3月31日以前に任意で2価・4価HPVワクチンを接種した方には、費用の一部を助成します。詳しくはお問い合わせください。

健康づくり支援課 ☎7185-1126

### 一人で悩まず参加してみませんか 認知症の人の家族のつどい「あびこ」

日時 4月12日(水)午後1時30分～2時30分 場所 けやきプラザ

内容 介護方法や日頃の悩みなどの情報交換

対象 認知症の方を介護している家族・介護経験者など 費用 無料

申込・申込 4月11日(火)までに高齢者支援課 ☎7185-1112

## 4月 市民相談・県民相談 ※☎は予約制です。

市民相談		市民相談		市民相談		県民相談	
弁護士法律相談 ☎	来所電話	消費生活相談	来所 ☎	結婚相談 ☎	来所 ☎	地域職業相談	来所 ☎
行政相談 ☎	電話	人権相談	電話	地域職業相談	電話	介護と介護にかかわるこころの相談 ☎	来所 ☎
行政書士相談 ☎	来所電話	生活相談		住まいの相談 ☎	来所 ☎	福祉用具相談 ☎	来所 ☎
司法書士法律相談 ☎	電話	健康相談		福祉用具相談 ☎	電話	児童相談	来所 ☎
年金・労働・成年後見相談 ☎		心の相談 ☎		児童相談	電話	交通事故相談	来所 ☎
税務相談 ☎		子ども総合相談		交通事故相談	来所 ☎		
不動産相談 ☎		ひとり親相談					
住宅相談 ☎		DV相談(男性可)					

●休日(日曜日、祝日、年末年始)・夜間に急病になったら：消防署(☎7184-0119)に電話してください。休日・夜間救急病院、小児救急病院を案内します。案内された病院に行く場合は、症状を病院に電話してから受診してください。※JAとりで総合医療センターにおける午後11時～翌午前8時30分の小児救急は原則重症患者のみです。※緊急の場合は迷わず☎119へ電話してください。※休日・夜間などの診察料は割高になります。